



Newsletter

- 発行：日本農業市場学会事務局
〒036-8561 弘前市文京町3
弘前大学農学生命科学部
国際食品マーケティング学分野 気付
TEL/FAX：0172-39-3622（研究室直通）
E-mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp

日本農業市場学会

日本農業市場学会 2020年度大会（北海道大学） 案内

- 2019年度神戸大会報告
- 2020年度大会について
- 学会賞の推薦について
- 2020年度日本農業市場学会研究助成の募集について
- 学会ロゴマークの制定について

2019年度神戸大会報告

2019年7月6日（土）・7日（日）に神戸大学にて2019年度大会が開催されました。1日目のシンポジウムは「農業労働市場問題の現局面」をテーマに4報告・2コメントが行われ、活発な議論が交わされました。2日目の個別報告は5会場・28報告でした。大会参加者は116名でした。

大会開催にご尽力いただきました小野雅之実行委員長をはじめとする現地事務局を担当された関係者のみなさまに厚く感謝申し上げます。

総会では、以下の業績に学会奨励賞（川村・美土路賞）、学会誌賞（湯澤賞）を授与することが報告されました。

- ◆ 学会奨励賞（川村・美土路賞）
金子あき子 会員『日系食品企業の海外販売戦略-中国・香港・台湾における実証研究からみえるもの-』農林統計出版、2018年11月
- ◆ 学会誌賞（湯澤賞）
杉村泰彦・小林富雄「フードバンク活動における食品の収集方式と品揃え形成」（第27巻第4号掲載）

2020年度大会について

次回の2020年度大会は、2020年7月4日（土）・5日（日）に北海道大学（北海道）で開催を予定しています。

【注意】個別報告でパソコンを利用する場合は、PDF ファイルでの報告のみ可としますのでご注意ください。

学会賞の推薦について

2020年度の日本農業市場学会賞（学術賞・奨励賞）の推薦を受け付けています。

（学会賞選考委員長 野見山 敏雄）

(1) 受賞候補の条件

◇日本農業市場学会学術賞

2017年1月1日から2019年12月末までに公刊された著書等。本学会会員であれば候補者の年齢は問わないが、学会誌第28巻第1号～第4号に掲載された〈論文〉の著者を除く。

◇日本農業市場学会奨励賞（川村・美土路賞）

2018年1月1日から2019年12月末までに公刊された研究業績。ただし、2020年4月1日時点で満40歳未満の会員とし、学会誌第28巻第1号～第4号に掲載された〈論文〉の著者を除く。

(2) 学会賞候補を推薦できる者

1名ないし複数名の本学会会員

(3) 推薦の方法

推薦者から学会賞選考委員長宛に、A4用紙に横書きで下記の事項を記載の上、提出する。

① 選考対象の研究業績名、または著書等名

（いずれも発行所、発行年月日、論文の場合は掲載誌の名称・巻号を記載）

② 受賞候補者の氏名

③ 候補者の所属機関

④ 候補者の略歴

（対象の業績が複数、または業績が共著であり審査対象者が複数の場合、①または②～④を繰り返して記入すること）

⑤ 同研究業績または著書等の要約（2,000字以内）

⑥ 推薦者

⑦ 推薦理由

(4) 推薦状および対象業績提出先

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学大学院農学研究院 共生持続社会学部門
野見山 敏雄 宛 （TEL：042-367-5690）

★対象となる業績（研究業績または著書等）3部を送付して下さい。

(5) 推薦締め切り

2020年2月末日消印有効

2020年度 日本農業市場学会研究助成の募集について

日本農業市場学会では、学会の将来を担う若手研究者を育成することを目的として、農業・食料市場に関わる諸市場を対象とした優れた研究に助成を行っています。2020年度の助成の申し込みを下記の通り受け付けています。若手会員のみなさまの応募をお待ちしています。

◎今回の申請から以下の点に変更されましたので、ご確認ください。

- ・助成対象者の条件（年齢制限の撤廃）：博士の学位を取得していない大学院生等、あるいは博士の学位取得後8年未満（常勤の教育者・研究者であっても研究経費を持たない者を含む）であり、2年以上の会員資格を有した日本農業市場学会員
- ・助成対象者の論文投稿義務：報告書提出後6カ月以内に研究成果の全部または一部を、学会誌「農業市場研究」に論文（報告論文は除く）として投稿しなければならない。
- ・研究助成事業の担当委員：新たに企画委員会内に研究助成担当委員を置き、同委員が研究助成に関わる全ての事業を担当する。※今年度担当者：清水池義治（北海道大学）

◆ 助成対象者：2020年4月1日時点で、博士の学位を取得していない大学院生等、あるいは博士の学位取得後8年未満（常勤の教育者・研究者であっても研究経費を持たない者を含む）であり、2年以上の会員資格を有した日本農業市場学会員

◆ 助成額：1研究課題 20万円以内

◆ 採用数：2件程度

◆ 応募締め切り：2020年2月末日消印有効

◆ 応募用紙送付先：

〒060-8589 北海道札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学部農業経済学科

日本農業市場学会研究助成担当 清水池義治 宛

TEL/FAX: 011-706-2463

Mail: smzike@agecon.agr.hokudai.ac.jp

応募必要書類は学会ホームページからダウンロードできます。

◆ 助成決定者となった方は、2021年3月31日までに学会事務局に研究助成実績報告書を提出し、報告書提出後6カ月以内に研究成果の全部または一部を学会誌「農業市場研究」に論文（報告論文は除く）として投稿していただきます。これが遵守されない場合には、助成金の返済を求められることがあります。

※ 参考：日本農業市場研究会研究助成規程（学会ホームページで閲覧可）

学会ロゴマークの制定について

日本農業市場学会は2022年に設立30周年を迎えようとしており、本学会の更なる発展を期し

て、本学会の理念や目的を、会員間で共有するとともに、広く社会に向けてアピールするために、ロゴマークを制定しました。

〈デザインコンセプト〉

農業市場の“動”のイメージを組み込みロゴ化した“A”をポイントに、モダンなイメージを通して現代的諸課題の解明に真摯に取り組む本学会のスタンスを表現しています。

〈ロゴマークの使用内規〉

本学会の会員は、学会・研究活動などの機会にロゴマークをご自由に、かつ積極的にご活用ください。なお、非会員ならびに本学会以外の組織が利用を希望される場合は、本学会企画委員会による承認が必要になります。「日本農業市場学会 ロゴマーク使用内規」をご確認のうえ、使用申請書を学会事務局までご提出下さい。詳細は、学会 HP でご確認ください。

《ロゴ デザイン》

 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p> <p>日本農業市場学会</p>	 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p> <p>日本農業市場学会</p>
 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p> <p>日本農業市場学会</p>	
 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p>	
 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p> <p>日本農業市場学会</p>	
 <p>The Agricultural Marketing Society of Japan</p>	